

報道機関各位

日本製鉄株式会社 九州製鉄所八幡地区にて 「大型電炉での高級鋼製造」の投資決定！

投資額:6,302億円

日本製鉄株式会社は、この度、九州製鉄所八幡地区において「高炉プロセスから電炉プロセスへの転換」投資（6,302億円）を決定しました。

本プロジェクトはGX推進法に基づく政府支援事業※1に採択されたもので、八幡地区で量産する高級鋼のカーボンニュートラル化に向けて、日本製鉄の技術成果を結集し「大型電炉での高級鋼製造」を実現させる取組です。

北九州市はサステナブルシティの実現に向け、八幡地区での電炉化を地元自治体として最大限サポートしてまいります。

※1 経済産業省「排出削減が困難な産業におけるエネルギー・製造プロセス転換支援事業(事業I(鉄鋼))
令和7年度～令和11年度事業」

【武内市長のコメント】

電炉転換によるグリーンスチールの生産が「官営八幡製鉄所」創業の地で行われることは大変シンボリックなことであり、北九州市から、また新たな歴史が刻まれる素晴らしい取組を誇りに思います。ここから世界のものづくりを支えていく第一歩が始まります。

日本製鉄株式会社が取組む「大型電炉での高級鋼製造」は、同社の2050年のカーボンニュートラル実現に向けた革新的技術の一つとして位置付けられ、「経済成長と社会課題解決」を両立するものです。

現下の不確実性が増す世界情勢においても、日本製鉄株式会社の革新的な取組が地域経済はもとより、日本経済を強くけん引し、世界で確固たる地位を築かれることを期待しています。

今回の取組は、グリーンとテックの力を掛け合わせ「一歩先の価値観」を体現する「グローバル挑戦都市」を目指す北九州市にとって、まさに大きな後押しとなるものです。北九州市としても、日本製鉄株式会社の皆様をはじめ、事業者や市民の皆様と手を取り合い、「成長と幸福の好循環」を目指し全力で取り組んでまいります。

【問い合わせ先】

産業経済局企業誘致課 (課長:宇野、係長:池田) 電話:093-582-2065

環境局グリーン成長推進課 (課長:諸熊、係長:香月) 電話:093-582-2286